

教育委員会だより

いそぎく

発行日 平成23年3月1日
編集・発行 葉山町教育委員会教育総務課
〒240-0112 三浦郡葉山町堀内2050-9
TEL. 046(876)1111
FAX. 046(876)1861

第236号

平成二十二年 度

教育委員会の点検・評価報告書

(平成二十一年度対象)

教育総務課

「教育委員会の点検・評価報告書」とは、各自治体の教育委員会が、毎年その教育行政事務の管理執行状況について自己点検し、評価を行い、それをとりまとめた報告書です。今年度は、平成二十一年度の活動を対象に、平成二十二年六月にまとめたもので、その内容をご紹介します。

報告書は、主に「教育委員会の活動内容」「教育総合プラン 学びの基本理念に基づく取組状況」「学識経験者による意見」等で構成されています。

(1) 教育委員会の活動内容

教育委員会会議は、原則として毎月一回「教育委員会定例会」を開催し、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第二十六条及び教育長に委任する事務等に関する規則第二条の規定に基づいた各議案の審議や、学校教育、生涯学習への取組み等の報告などを行なっています。定例会のほか、臨時会を開催することもあ

り、平成二十一年度中は合計十四回の教育委員会会議を行いました。

その審議状況については、次のとおりです。

- ① 教育に関する事務の管理及び執行の基本的な方針 3件
 - ② 教育委員会規則の制定及び改廃 2件
 - ③ 人事に関すること 4件
 - ④ 法令又は条例に定めのある付属機関の委員の委嘱 4件
 - ⑤ 教科書の採択に関すること 1件
 - ⑥ その他の審議 5件
 - ⑦ 教育長の事務代理に関する報告事項 3件
 - ⑧ 請願 2件
 - ⑨ 陳情 1件
- このほか、教育委員は学校訪問、運動会、卒業式、入学式等への出席、草津町親善水泳教室や成人式など各種行事や大会への参加、教育委員会連合会会議等への出席など、年間で百十七回の活動を行いました。

(2) 葉山町教育総合プラン 学びの

基本理念に基づく取組状況

町には、教育行政の指針である「葉山町教育総合プラン」があります。教育に関する各施策や事業は、このプランに基づき展開をしています。が、平成21年度の重点取組みを、各課の事業別に教育総合プランの学びの基本理念である4本の柱に基づいて整理し、分析と自己評価をしています。

(3) 学識経験者による意見

関東学院大学文学部比較文化学専攻 大学院文化研究科（比較日本文化専攻）教授 矢嶋道文先生に、この報告書についての所見をいただきました。所見は、この報告書の構成に沿うようなかたちで、それぞれに評価と今後の課題、事業に期待することなどのご意見をいただいています。

教育委員会では、今回の点検・評価を踏まえ、さらに効果的な教育行政が展開できるように取り組んでまいります。また、この「平成22年度 教育委員会点検・評価報告書（平成21年度対象）」は、町ホームページに掲載しているほか、教育総務課窓口でも配布しております。

「大人同士がまず共通理解を」
子育て地域教育会議
生涯学習課

ある子が腹いせに他の子の筆箱を手

で振り払い机から落としてみま
した。その子呼んで「あなたが筆箱を
落とされたらどういう気持ちになる
の？」と聞いた。「わからない」とい
う返事が返ってきました。それがうそ
ぶいているという風でなく、本当にわ
からないという様子だったというので
す。

そんな話から、「子どもの気持ちに
寄りそう」共感的なコミュニケーション
とは」というテーマで話していた
だったのは、心理カウンセラーの巖
奈々（ほろいわなな）さんです。関
わりの少ない今の子にとって、他の子
の気持ちを想像することは容易ではな
いのもかもしれません。

そんな子どもたちに接する時には、
以下の様な気遣いが必要だということ
でした。

一つは、「共感」を伴った会話をす
るということ。子どもに相談を受けた
ときには、「いやだよね。」「ちよつと
傷つくよね。」などという共感の言葉
を挟み、これにより「わかってくれた」
という気持ちを持たせることが大切だ
というのです。

また、例えば子どもが「学校に行き
たくない。」などと言いだした時には、
「そっだよね、いやだよね。」と気持ち
を認めながらも「学校に行かない。」

という行為を認めないという様な、気
持ちは認めながらも、実際の行為につ
いては認めないという態度が肝要であ
るということでした。

この講演は「子育てシンポジウム」
と呼ばれ、年三回行なわれる子育て地
域教育会議の三回目に行われます。毎
年委員と共に広く一般市民にも参加し
ていただき、子どもについて共通理解
を深めます。

一昨年は「子どもと睡眠」というテ
ーマで子どもの生活習慣について話し
合い、最終回は、「子どもの早起きをす
める会」の発起人で東京北社会保険
病院長(当時)の神山潤氏の講演でした。

また昨年は、「子どもの居場所」と
いうテーマで話し合いを進め、カバゴ
ン先生こと阿部進さんに講演をお願い
しました。

子育て地域教育会議が開かれる度
に、各機関が共通理解し、連携するこ
との大切さを実感します。今年のテー
マは「関われない子、関われない親」
でした。子どもが関われないという以
前に、私たち大人同士が関わりを持つ
ことが何より大切であるということ
を各委員で確認しました。

冒頭の逸話ではないですが、気持ち
がわからない子どもを憂う前に、私
たち大人が「互いの気持ちがわから
ない。」ということがない様に、関わり
を深めていかなければならないと感じ
ています。

平成二十二年
度
葉山町小・中学校作品展

今年も平成二十三年一月二十八日
(金)～三十日(日)の三日間、葉山町小・
中学校作品展が開催されました。町内
の小・中学校において、授業や、クラ
ブ等で作製された、個性豊かな作品が
二七四〇点展示されました。来場者数
は、三日間で延べ二七二七人でした。

児童・生徒にとつて、他校の同年代
の人の作品をみたり、校種(小学校、
中学校)を超えてみ合ったりすること
で、お互いのよさを認め合い、創作意
欲の向上や豊かな情操の育成に資する
場であると考えております。また、来
場された方々からは様々な感想が寄せ
られ、子どもたちへの励ましの言葉や、
貴重な御意見もいただきました。来年
度に向けて、参考にさせていただきます
す。

出品数

学校名	絵画	書写等	立体	計
葉山小	343	20	309	672
上山口小	88	26	118	232
長柄小	128	0	194	322
一色小	241	40	152	433
葉山中	463	6	249	718
南郷中	150	88	125	363
計	1413	180	1147	2740

教育総合センター 入場者数

	児童・生徒	成人	計
28日(金)	508	104	612
29日(土)	182	174	356
30日(日)	167	186	353
計	857	464	1321

福祉文化会館 入場者数

	児童・生徒	成人	計
28日(金)	486	106	592
29日(土)	209	218	427
30日(日)	185	202	387
計	880	526	1406





あ、これ、私も作ったよ



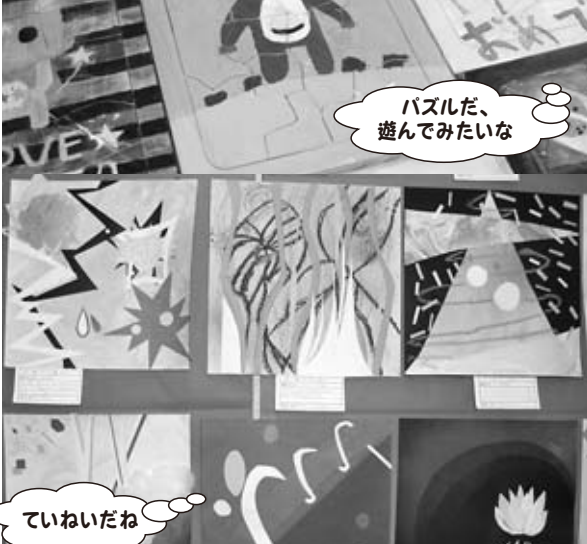
これすごい！どうやってつくるのかな



パズルだ、遊んでみたいな



伝言板だ、あると便利だよ



ていねいだね



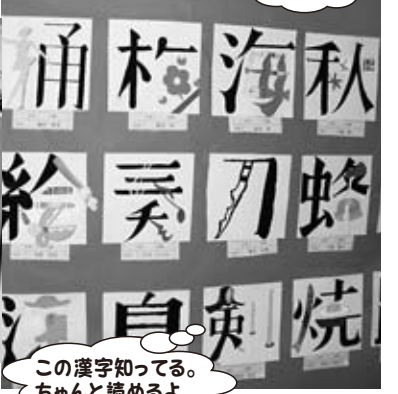
動いているみたい



春だね



押し切り紋型って言うんだって



この漢字知ってる。ちゃんと読めるよ

「カクレミノの大きな葉にカクレます」

ナチュラリスト：角田 衛

カット絵：沢井 楓

「おや珍しいトビナナフシさんこんにちは
3年ぶりでしょうか？こんな所でお会いするなんて
私はこれから鎌倉までお散歩しようかと思っ
ていますけどね。

トビナナフシさんはどちらへ・・・」



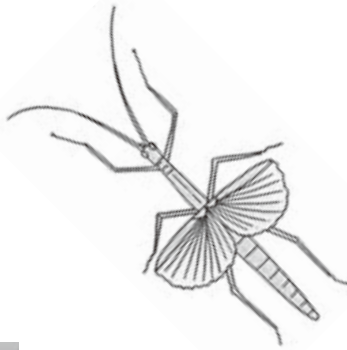
「今日は、暑いですから木陰でちょっと一
休みしようかと思っているのですがなかなか
良い所が見つからなくてね。

こんなに暑い日に鎌倉までお散歩ですか？
私はいやですね。

木陰、木陰。どこか心地良さそうな木陰、
無いですか？」

「トビナナフシさん今日はずいぶん忙し
そうにお歩きですね。

もう少しゆっくり歩いたらどうですか。
かえって汗が出ますよ。」



「分かっていますけどね。

早く木陰を見つけたくてね。」



「そうそうトビナナフシさんは羽を持っていらっ
しゃるんですから飛んで行ったらどうなんですか？」

「ハイハイそうなんですけど私の羽は小さな羽でね。
セミの様には飛べませんので。だからその分、他のナ
ナフシさんに比べて足が速いのかも知れませんが
ね。」



「おやおやそうですか、それは失礼致しました。」

「でも、久しぶりに飛んで見ましょうか。

エイッ。

アッ、ありました。あそこにカクレミノの大きな葉が…

私、本当はクヌギやシイの葉が好きなんで
すけど、今日はもういいです。

このカクレミノの大きな葉にカクレます。

アーッ、涼しい。では…」

